

平成28年度

事務事業評価表 A（平成27年度の実績評価）

記入年月日
平成 28 年 4 月 11 日

事務事業名			献立物資検討会運営事業			事業区分			担当		
政策体系上の位置付け			新規/継続			継続			事務事業No. 030101000409		
政策体系			単独/補助			単独			所属課 090301		
総合計画の施策名			0301 学校教育の充実			主要事業			対象外		
政策名			03 豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくり			市長マニフェスト			対象外		
施策名			01 学校教育の充実			未来PJ事業			対象		
基本事業名			01 安心安全な教育環境づくり			合併建設計画事業			対象外		
財務会計上の位置付け			事業期間			単年度繰返し（年度～）			期間限定の場合、総投入量を（3）投入量の右側に記入		
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計				
	01	10	01	04	03	01	南学校給食センター事業				
法令根拠											

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

<p>(1) 事務事業の概要</p> <p>①事務事業の概要（事務事業の全体像）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜川市内の小中学校及び幼稚園により安全安心な給食を提供するため、毎月10日前後に1回献立物資検討会議を開催し、安心安全かつコスト・パフォーマンスの優れた給食材料を共同購入。 ・栄養士、栄養教諭による献立会議を毎月20日前後に実施し、行事食や旬の食べ物、地産地消などを献立作成に取り入れ、同時に栄養バランスのある献立を作成する。 ・献立物資検討会は新・南学校給食センター所長・栄養教諭・学校栄養職員・学校給食主任・調理員・事務職員で構成。 <p>②担当者が行う業務の内容・やり方・手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会議の開催関係業務 ・毎月10日前後に新・南学校給食センター職員・栄養教諭・栄養士、学校関係者による献立物資検討会を開催。 ・献立会議は毎月20日前後に実施 																																																																																																																						
<p>(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移</p> <p>①手段（担当者の活動内容）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">④活動指標（活動量を表す指標）</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> <tr> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th>(計画)</th> <th>(目標)</th> <th>(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物資検討会開催回数</td> <td>回</td> <td>11.00</td> <td>11.00</td> <td>11.00</td> <td>11.00</td> <td>11.00</td> </tr> <tr> <td>検討会出席職員（センター職員）</td> <td>人</td> <td>6.00</td> <td>5.00</td> <td>5.00</td> <td>5.00</td> <td>5.00</td> </tr> <tr> <td>検討会出席職員（小中学校・幼稚園職員）</td> <td>人</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>②対象（誰、何を対象にしているのか）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> <tr> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th>(計画)</th> <th>(目標)</th> <th>(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給食提供日数</td> <td>日</td> <td>197.00</td> <td>196.00</td> <td>198.00</td> <td>198.00</td> <td>198.00</td> </tr> <tr> <td>給食提供数</td> <td>人</td> <td>1,131.00</td> <td>1,082.00</td> <td>986.00</td> <td>953.00</td> <td>911.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>③意図（この事業によって対象をどう変えるのか）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> <tr> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th>(計画)</th> <th>(目標)</th> <th>(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物資の影響により給食が提供できなかった日</td> <td>日</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> </tbody> </table>													④活動指標（活動量を表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	物資検討会開催回数	回	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	検討会出席職員（センター職員）	人	6.00	5.00	5.00	5.00	5.00	検討会出席職員（小中学校・幼稚園職員）	人	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	給食提供日数	日	197.00	196.00	198.00	198.00	198.00	給食提供数	人	1,131.00	1,082.00	986.00	953.00	911.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	物資の影響により給食が提供できなかった日	日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④活動指標（活動量を表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																																																																																																																
		(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)																																																																																																																
物資検討会開催回数	回	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00																																																																																																																
検討会出席職員（センター職員）	人	6.00	5.00	5.00	5.00	5.00																																																																																																																
検討会出席職員（小中学校・幼稚園職員）	人	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00																																																																																																																
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																																																																																																																
⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																																																																																																																
		(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)																																																																																																																
給食提供日数	日	197.00	196.00	198.00	198.00	198.00																																																																																																																
給食提供数	人	1,131.00	1,082.00	986.00	953.00	911.00																																																																																																																
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																																																																																																																
⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																																																																																																																
		(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)																																																																																																																
物資の影響により給食が提供できなかった日	日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																																																																																																																
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																																																																																																																
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																																																																																																																
<p>(3) 投入量（事業費）の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">投入量</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(計画)</th> <th>29年度(目標)</th> <th>30年度(目標)</th> <th>期間限定総投入量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料・手数料</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>6.00人</td> <td>5.00人</td> <td>5.00人</td> <td>5.00人</td> <td>4.00人</td> </tr> <tr> <td>述べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>26.00</td> <td>28.00</td> <td>28.00</td> <td>28.00</td> <td>28.00</td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円</td> <td>75</td> <td>81</td> <td>81</td> <td>81</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円</td> <td>75</td> <td>81</td> <td>81</td> <td>81</td> <td>81</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													投入量		26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	29年度(目標)	30年度(目標)	期間限定総投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	県支出金	千円	0	0	0	0	0	地方債	千円	0	0	0	0	0	使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	その他	千円	0	0	0	0	0	一般財源	千円	0	0	0	0	0	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	0	人件費	正規職員従事人数	人	6.00人	5.00人	5.00人	5.00人	4.00人	述べ業務時間	時間	26.00	28.00	28.00	28.00	28.00	人件費計(B)	千円	75	81	81	81	81	トータルコスト(A)+(B)	千円	75	81	81	81	81																		
投入量		26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	29年度(目標)	30年度(目標)	期間限定総投入量																																																																																																															
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0																																																																																																															
	県支出金	千円	0	0	0	0	0																																																																																																															
	地方債	千円	0	0	0	0	0																																																																																																															
	使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0																																																																																																															
	その他	千円	0	0	0	0	0																																																																																																															
	一般財源	千円	0	0	0	0	0																																																																																																															
事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	0																																																																																																															
人件費	正規職員従事人数	人	6.00人	5.00人	5.00人	5.00人	4.00人																																																																																																															
	述べ業務時間	時間	26.00	28.00	28.00	28.00	28.00																																																																																																															
	人件費計(B)	千円	75	81	81	81	81																																																																																																															
トータルコスト(A)+(B)	千円	75	81	81	81	81																																																																																																																
<p>(4) 当該年度の実施内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>28年度の実施内容</th> <th>28年度の事業内容</th> <th>29年度の事業内容</th> <th>30年度の事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</td> <td>食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う</td> <td>食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う</td> <td>食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>													28年度の実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容	※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う	食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う	食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 				合計	0		0																																																																																										
28年度の実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容																																																																																																																			
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う	食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う	食育普及事業、地産地消推進事業で確実な成果を達成するために、主管課・関係課との連携により学校給食をとおした事業推進を行う																																																																																																																			
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 																																																																																																																						
合計	0		0																																																																																																																			

事務事業名	献立物資検討会運営事業	事務事業No.	30101000409	所属課	桜川南学校給食セン
-------	-------------	---------	-------------	-----	-----------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年10月に合併してから市内同一献立を作成し、より安心安全な献立で原材料費をもっとも有効的に利用するため、献立物資検討会を毎月1回開催することとした。平成17年7月15日に「食育基本法」が施行され、食に関する指導が教育の一環として行われることが明確化された。子どもの望ましい食習慣の形成や食に関する理解の促進のため、学校給食の役割は重要性を増している。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	<ul style="list-style-type: none"> センター職員と学校関係者が携わることで、学校側からの意見が反映されている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <ul style="list-style-type: none"> 桜川市未来プロジェクト・明日を支える人づくりプロジェクトで「食育普及事業」は重点事業とされている。この事業は「食育普及事業」の一環なので結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <ul style="list-style-type: none"> 桜川市の未来を担う子どもたちの健全な育成のための事業なので公共関与は妥当である。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）	<input type="checkbox"/> 向上余地がない <ul style="list-style-type: none"> 現在献立物資検討会議はセンター職員と学校関係者の意見交換の場にもなっており、一定の成果を上げている。現状で十分役割を果たしている。
有効性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 <ul style="list-style-type: none"> 安心安全かつコストパフォーマンスの優れた給食が提供するための事業なので、廃止・休止の対象にならない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名	<input type="checkbox"/> 余地がない <ul style="list-style-type: none"> 現在でもセンター職員と学校関係者が関わっており、一定の成果を上げている。現状で十分連携が取れている。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <ul style="list-style-type: none"> 食育普及事業の一環で実施しており、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である <ul style="list-style-type: none"> 食育普及事業の一環で、桜川市の次代を担う子どもたちのための事業なので公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<ul style="list-style-type: none"> センター職員と学校関係者が携わることで結果、献立内容に学校側の声が反映されることとなり、より充実した給食の提供を可能にしている。 																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果 ⑤																								
コスト削減優先度評価結果 ⑧																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続（現状維持） C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続（改革改善を行う） D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>